

JAきたみらい

おひさま サタダ

迎春

2016



vol.156

1

表紙の紹介は2ページをご覧ください



白花豆 選別最盛期！

J Aきたみらい温根湯豆類調製工場で、生産量日本一を誇る白花豆の選別が最盛期を迎えている。白く輝く大粒な豆が手際よく選別されて全国へ出荷される。

収穫された白花豆は機械でふるいにかけ、一定の大きさに分けた後、従業員の手による選別を行い、最終的に30*入りの化粧袋に詰められて出荷される。

今年は、収穫を目前にした10月2日に、思いもよらぬ暴風に見舞

われた。同月8日には、台風23号の襲来で追い討ちに遭い、豆が倒伏、さらに弦を這わせるために必要な女竹までに被害がおよび、収穫作業が遅れ、生産者そして家族の苦労がにじむ1年となった。農家57戸127%で作付けされた貴重な豆は今、選別作業のピークを迎えている。大切に味わっていただきたい、そんな思いをのせて作業は1月下旬まで行われる。

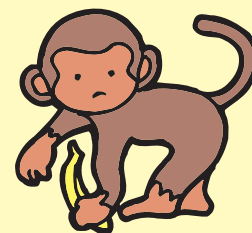
(梅澤 大)

季節の薫り



十二支の9番目

「申」



十二支は、中国から日本に伝えられたもので、もともとは人々が月日や時間、方位を把握するために利用され、カレンダー的な役割もしていました。

その干支は、**農業との関わりが強く**、農作物の成長を12段階で表す意味を持つ**農業用語**でした。

十二支が江戸時代に一般庶民でも分かりやすいよう動物が当てはめられ、そこから十二支が広がったと言われています。

干支の申は猿とは関係のないものでしたが、申には動物の猿が割り当てられることとなりました。申年の申は本来「しん」と読み、「のびる」や「もうす」という意味があります。

申には病や厄が「去る」とも云われもあり、縁起の良いものとして神社などで祭られるなどしています。

また、サルとイヌは仲が悪いから鳥が間にいったという面白い逸話もあります。

表紙紹介

初日の出

刺すような寒さを頬に感じ、瑠璃色の空が徐々に赤く染まり、初日の出が昇る。

どこまでも広がる大地と大空に囲まれて、榎（にれ）の木が厳かに立っている。雄大なその姿は映画「雨鱈の川」（あめますのかわ）でも撮影され、広がるパノラマ風景は見た人の心に残る。

新年の光を全身に浴び、これからの一年の幕開けとともに、今年の夢と希望に向かって突き進みたい。

(高田 陽介)



【12月13日 午前7時5分 気温-8.8℃ 置戸町川南にて撮影】

もくじ CONTENTS

○おひさまサラダクッキング 「サケのエスニック炒め」 「レンコンとカキのすり流し（餅入り）」	○J Aからのお知らせ	○地域だより	○TPP大筋合意後の動向	特集 「私の夢と希望」	○年頭の「挨拶」	○季節の薫り
18	12	10	8	6	4	2

総力を結集し 課題を乗り越えていく



きたみらい農業協同組合

代表理事組合長

西川 孝 範

去年は素晴らしい出来秋

新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆様をはじめ、ご家族の皆様には、
健やかに平成28年の新春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

また、皆様にはJAきたみらい事業運営
に対し日頃より深いご理解とご協力を賜り、

厚く感謝と御礼を申し上げます。

今年の千支は申年（さるどし）であります。
申は、伸ばすという意味があり、「草木
が十分に伸び、実が成熟していく時期」を
表しております。

今年も、この申年にあやかり、天候に恵
まれ実り多い充実した年になることを願う
ところであります。

さて、昨年を振り返りますと春先から天

候も穏やかに推移し、総じて平年作以上の
生育・収穫となりましたが、一部圃場での
病害虫の発生や廃耕、7月下旬のゲリラ豪
雨、8月中旬の短期豪雨・降雹、9月初旬
の台風崩れの爆弾低気圧、10月上旬の台風
23号による暴風雨等があり、一部地域にお
いては豆類など作物等への被害も発生しま
した。

厳しい環境下でありながら、素晴らしい
出来秋を迎えることが出来たことについて
は、組合員皆様の長年にわたる生産基盤の
整備と営農努力に敬意を表するとともに、
関係機関のご指導・ご協力に対し、衷心よ
り感謝と御礼を申し上げます。

大きな情勢変化の1年

万全な対応を求めていく

また、農協改革法案の成立、TPP交渉

の大筋合意など、我が国の農業・JAにと
って極めて大きな情勢変化があった一年で
もありました。

農協改革については、その主要な目的で
もある法改正と農業所得向上の関連性など
について、いまだに十分な理解が進まない
なか、准組合員制度のあり方や監査の仕組
みなどの重要案件が今後の検討課題となっ
ており、改めて地域農業の振興や農協経営
への影響がないよう、政府に対する働きか
けを含め、関連する取り組みを進めていく
必要があります。

一方、TPP交渉に関しては、昨年の10
月に大筋合意がなされましたが、交渉に関
する情報開示や国民的議論がないままに、
大筋合意という結果に至ったことに対して、
強い憤りを覚えるところです。

改めて、国に対して、今回の合意内容の
全容と影響、さらには国会決議との整合性
について十分な説明責任を果たすとともに、
生産者の不安を払拭し若い農業者が希望を
持ち続けられるような農業の確立に向け、
万全な対応がなされるよう強く求めていく
必要があります。

世界規模での異常気象、人口増加、経済
情勢の変化など国内外の情勢がめまぐるし
く変化している昨今であり、国際的な食料
の需給事情は常に不安定な状況となってお

ります。

農業は、食料の安定供給という、国民生
活に欠かすことができない極めて重要な役
割を担っており、国としても先を見据えた
なかで食料自給率の確保などによる食料の
安全保障体制をいかに確立していくかが問
われております。

組合員の営農と生活

を守り向上させる

そのようななか、昨年11月に第28回JA
北海道大会が開催され、「北海道550万人
と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある
農村」をメインテーマとして、今後3カ年
にわたるJAグループ北海道の対応方針が
決議されました。

組合員・JA・連合会が、各役割を再確
認したなかで、JAグループ北海道の英知
を結集し、基本目標の達成に向け取り組ん
でいくとともに、北海道550万人から信
頼され、ともに歩んでいくJAグループ北
海道を目指すこととしております。

JAきたみらいとしてもJAグループ一
体となって、その責任を果たすためにも、
「組合員の営農と生活を守り向上させる」
という目的を踏まえ、今一度足元を見つめ
直し、組合員の皆様方には、協同組合の意

基盤をさらに発展

次の世代に繋げる

農業・JAに対する幅広い理解と共感を
得る取組みを積極的に進めながら、長年に
わたり先人が築き上げてきたこのきたみら
い地域の農業の基盤をさらに発展させ、次
の世代に繋げていかなければなりません。

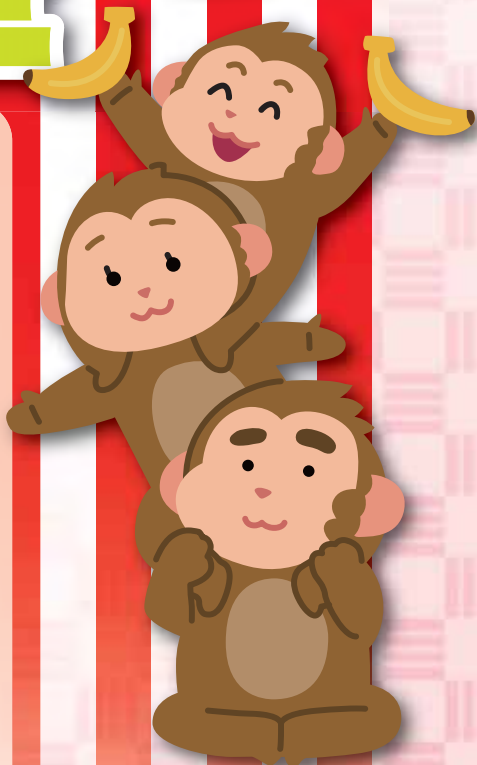
「地域がよくならないければ、組合員一人ひ
とりが良くならない」という理念のもと役
職員一丸となりJA運営に取り組んでまい
りますので、組合員の皆様方の更なるJA
への総結集をお願い致します。

結びにあたり、組合員の皆様の益々のご
健勝と災害がなく豊穰の出来秋を迎えられる
ことを願い、さらなる飛躍の年になります
よう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶
と致します。

新春特集

私の夢と希望

今年の干支は申年です。新春特集として「年男」「年女」のみなさんにご協力いただき、新年を迎え、新たな夢や希望を語っていただきます。



健康に元気で仲良く

今年は還暦を迎えます。今年1年家族みんなが健康に気を付けて元気で仲良く過ごしたいです。そして良い豊穡の秋を迎えられます様に願っています。

時間をつくって旅行や温泉へも行きたいですね。

留辺蘂地区・大富
だちはな けいこ
橘 佳子さん

1956年生まれ
(昭和31年) 60歳



常に先を考え行動する

今年は24歳ということで、厄年なので、まずは健康に気をつけたいです。

また今年は就農して5年目になります。農作業を効率よくこなせるように常に先を考え行動していきたいと考えています。最後に2016年は謙虚に生きていきたいと思っています。

相内地区・豊田
もりや としたか
森谷 利隆さん

1992年生まれ
(平成4年) 24歳



家族みんなで健康に

来年も家族みんなが健康第一！

特に来年は子どもが受験の年なので健康面もサポートできるよう料理も頑張りたいです。

温根湯地区・大和
しもこめ ひろみ
下込 祐美さん

1980年生まれ
(昭和55年) 36歳



壁を乗り越えていける営農を

最近、仕事で達成感を得ることによって、日々が充実しているんだと感じるようになりました。

今後も農業を取り巻く状況は厳しくなっていくと思いますが、手の届くところで満足せず、試行錯誤しながら、目の前の壁を乗り越えていけるように頑張りたいです。

訓子府地区・清住
まつうら おさむ
松浦 靖さん

1968年生まれ
(昭和43年) 48歳



勝利へアタック！

今年一番頑張りたいことは、大好きなバレーです。去年は試合で勝てなくて悔しい思いをしました。

今年は最上級生になるので、後輩のみんなに勝つお手本を見せなければいけないと思っています。そのために、体力づくりにしっかり取り組んでいきたいです。

置戸地区・豊住
もりや みく
森谷 美空さん

2004年生まれ
(平成16年) 12歳



マインクラフトで回路を作る！

今年は最近ずっとはまっている、マインクラフトで回路を作れるようになりたい！

そして今よりももっとすごいものを作れるようになりたいです。

※マインクラフトとは、ブロックを空中や地面に配置し、自由な形のものを作っていくゲームのことです。

温根湯地区・滝湯
ほんじょう ぶんじ
本條 文士さん

2004年生まれ
(平成16年) 12歳



健康第一で過ごしたい

毎年思っている『元気に一生懸命働く！』を今年こそ実現できるよう頑張りたいです。

また、元気なうちに国内のいろんなところに行ってみたくので、健康第一で一年間過ごしたいと思います。

端野地区・二区
うえむら れいこ
植村 礼子さん

1956年生まれ
(昭和31年) 60歳



全道大会に出場する！

ぼくは、少年野球の上常呂レッドファイアーズで、キャプテンをしています。今年こそ優勝して全道大会に出場したいです。そのために冬の練習をしっかりとやって、誰にも負けないピッチャーになりたいです。

上常呂地区・常川
ありさわ つよし
有澤 剛志さん

2004年生まれ
(平成16年) 12歳



元気に仕事を頑張りたい

今年も良いメロンを作りたいですね。健康でいられて恵まれていると思うので、体を大事に、元気に仕事を頑張りたいです。

6人の孫たちの新しい写真を飾るのも楽しみですし、ちょっと気が早いですが子どもたちが金婚式の計画を立ててくれているので、体に気を付けて過ごしたいです。

北見地区・小泉
つちあか みきこ
土赤美記子さん

1944年生まれ
(昭和19年) 72歳



総合的なTPP関連政策大綱（農業関連抜粋）

攻めの農林水産業への転換（体質強化対策）

関税削減による長期的な影響が懸念される中で、農林漁業者の将来への不安を払拭し、経営マインドを持った農林漁業者の経営発展に向けた投資意欲を後押しする次の対策を集中的に講ずる。

（目標）平成32年の農林水産物・食品の輸出額1兆円目標の前倒し達成を目指す。

○畜産・酪農収益力強化総合プロジェクトの推進

省力化機械の整備等による生産コストの削減や品質向上など収益力・生産基盤を強化することにより、畜産・酪農の国際競争力の強化を図る

経営安定・安定供給のための備え（重要5品目関連）

関税削減等に対する農業者の懸念と不安を払拭し、TPP協定発効後の経営安定に万全を期すため、生産コスト削減や収益性向上への意欲を持続させることに配慮しつつ、協定発効に合わせて経営安定対策の充実等の措置を講ずる。

○米

国別枠の輸入量の増加が国産の主食用米の需給及び価格に与える影響を遮断するため、消費者により鮮度の高い備蓄米を供給する観点も踏まえ、毎年の政府備蓄米の運営を見直し（原則5年の保管期間を3年程度

に短縮）、国別枠の輸入量に相当する国産米を政府が備蓄米として買い入れる。

○麦

マークアップの引下げやそれに伴う国産麦価格が下落するおそれがある中で、国産麦の安定供給を図るため、引き続き、経営所得安定対策を着実に実施する。

○牛肉・豚肉、乳製品

国産の牛肉・豚肉、乳製品の安定供給を図るため、畜産・酪農の経営安定対策を充実する。

●肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）及び養豚経営安定対策事業（豚マルキン）を法制化する。

●牛・豚マルキンの補填率を引き上げるとともに（8割→9割）、豚マルキンの国庫負担水準を引き上げる（国1：生産者1→国3：生産者1）。

●肉用子牛保証基準価格を現在の経営の実情に即したものに直す。

●生クリーム等の液状乳製品を加工原料乳生産者補給金制度の対象に追加し、補給金単価を一本化した（※）上で、当該単価を将来的な経済状況の変化を踏まえ適切に見直す。※ 準備が整い次第、協定発効に先立って実施。

○甘味資源作物

国産甘味資源作物の安定供給を図るため、加糖調製品を新たに糖価調整法に基づく調整金の対象とする。

農政新時代

○生産者の持つ可能性と潜在力をいかに発揮できる環境を整えることで、次の世代に対しても日本の豊かな食や美しく活力ある地域を引き渡していく

①生産者の不安の払拭

農林水産業・農山漁村の維持発展に貢献している生産者の不安を払拭し、希望を持って経営できるようにする。

②成長産業化に取り組む生産者がその力を最大限発揮

輸入品からの国内市場の奪還、輸出力の強化、マーケティング力の強化、生産現場の体質強化・生産性の向上、付加価値の向上など、成長産業化に取り組む生産者を応援する。

③夢と希望の持てる農政新時代を創造

未来の農林水産業・食料政策のイメージを明確にし、生産者の努力では対応できない分野の環境を整備。

経営安定・安定供給のための備え

生産者の不安を払拭する

- ・米
政府備蓄米の運営の見直し
- ・麦
経営所得安定対策の着実な実施
- ・牛肉・豚肉、乳製品
牛マルキン及び豚マルキンの法制化
牛・豚マルキンの補填率の引上げ
豚マルキンの国庫負担水準の引上げ等
- ・甘味資源作物
加糖調製品の調整金の対象化

攻めの農林水産業への転換

成長産業化に取り組む生産者がその力を最大限発揮するため

- ・次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成
- ・国際競争力のある産地イノベーションの促進
- ・畜産・酪農収益力強化総合プロジェクトの推進
- ・高品質な我が国農林水産物の輸出等需要
フロンティアの開拓
- ・合板・製材の国際競争力の強化
- ・持続可能な収益性の高い操業体制への転換
- ・消費者との連携強化
- ・規制改革・税制改正

検討の継続項目

夢と希望の持てる農政新時代を創造するため

- ・農政新時代に必要な人材力を強化するシステムの整備
- ・生産者の所得向上につながる生産資材価格形成の仕組みの見直し
- ・生産者が有利な条件で安定取引を行うことができる流通・加工の業界構造の確立
- ・真に必要な基盤整備を円滑に行うための土地改良制度の在り方を見直し
- ・戦略的輸出体制の整備
- ・原料原産地表示など

特集

TPP大筋合意後の動向

TPP（環太平洋経済連携協定）大筋合意後の動向につきましてまとめました。

国の対応

TPP総合対策本部の設置

「TPP総合対策本部」（本部長：総理。構成：全閣僚）を設置し、TPPを真に我が国の経済再生、地方創生に直結するものとするため、今後、協定の署名や国会承認に向けた調整と並行して、関連法案等も含めた総合的な政策面での対応を行っていくことが必要であるとして、基本目標を示した。

総理発言（抜粋）

今般の大筋合意を踏まえ、TPPを真に我が国の経済再生、地方創生に直結させていきたいと考えている。政府一体となって総合的な政策を策定していく。

TPPについての国民の不安に寄り添い、国民の不安を払拭するため、合意内容を正確に丁寧に説明していく。

農林水産業については、守る農業から攻める農業に転換し、意欲ある生産者が安心して再生産に取り組める、若い人が夢をもてるものにしていくため、万全の

対策を講じていく。

TPP協定交渉の大筋合意を踏まえた総合的な政策対応に関する基本方針

- TPPの活用促進による新たな市場開拓等幅広い経済主体がTPPを活用して新たなグローバル・バリューチェーンを構築することを促す。
- TPPを契機としたイノベーションの促進・産業活性化TPPの効果を最大限発現することによる多様な分野の生産性向上、多くの地域での産業活性化等を通じて、我が国の成長を確かなものとする。
- TPPの影響に関する国民の不安を払拭し、特に農林水産物の重要品目について、引き続き再生産可能となるよう、強い農林水産業をつくりあげるため万全の施策を講ずる。

政策大綱

対策等を推進するため、「総合的なTPP関連政策大綱」を策定する。

JAグループ北海道の対応方針（抜粋）

- TPP大筋合意に伴う生産者の不安を払拭し、将来にわたり安心して農業を継続できる環境を全力で作り上げていく。
- 食の安全・安心の確保やISDS、医療制度の見直しなど国民のTPPに関する懸念事項についても払拭されていないことから、「TPP問題を考える道民

会議」を継続し、オール北海道で運動展開を図るとともに、我が国の食料安全保障や食の安全・安心の必要性、農業・農村の果たす機能などに関しても、あらゆる機会をとらえ国民への理解促進をはかり、国産農畜産物に対する支持と信頼を高めていく。

北海道への影響

【米】

- 新たな輸入設定枠で米価下落
- 飼料米などの生産調整に取り組む中、生産者の意欲減退

【小麦】

- 輸入小麦価格が低下し、小麦取引価格の下落
- マークアップを財源とする経営所得安定対策への影響

【甘味資源作物】

- てん菜は輸入糖からの調整金の減少により、生産振興対策に影響
- でん粉は輸入品が増加

【乳製品】

- 脱脂粉乳・バターの輸入増で需給緩和と価格低下
- チーズの輸入増加で国産チーズ向け生乳の需要が大きく減少

【牛肉】

- 輸入牛肉の価格低下で競合する乳用種や交雑種の価格低下

【小豆・いんげん】

- 輸入品の価格低下で品質的に競合するものへの影響

【たまねぎ】

- 加工・業務用向け輸入野菜の増加

TPP協定交渉における大筋合意内容

【米】

- 国家貿易制度と枠外税率(341円/kg)を維持
- 国別輸入枠(SBS)を新設⇒米国7万t、豪州8千4百t(13年目)
- 既存のMA内で事実上の米国産優遇策⇒中粒種・加工米の枠を新設(6万t)

【小麦】

- 国家貿易制度と枠外税率(55円/kg)を維持
- マークアップ(売買差益:上限45.2円/kg)削減⇒45%(9年目)
- 国別輸入枠(SBS)を新設⇒米国15万t、加国5.3万t、豪州5万t(7年目)

【甘味資源作物】

- 現行の粗糖・でん粉の糖価調整制度を維持⇒高糖度原料糖の調整金を削減
- 加糖調整品(チョコレート菓子など)にTPP輸入枠を新設⇒9.6万t
- でん粉にTPP輸入枠(現行関税割当数量の範囲内)を新設⇒7500t

【乳製品】

- 国家貿易制度と枠外税率を維持
- 脱脂粉乳・バターにTPP輸入枠を新設⇒生乳換算7万t(6年目)
- チーズの一部(ゴーダ・チェダー等)の関税を撤廃⇒(16年目)

【牛肉】

- 関税を大幅削減⇒現行38.5%を9%まで削減(16年目)
- セーフガード(緊急輸入制限措置)の発動基準は73.8万(16年目)
- セーフガードは16年目以降4年間発動なしで廃止

【小豆・いんげん】

- 枠内関税即時撤廃⇒現行枠内関税10%即時撤廃

【たまねぎ】

- 課税価格が67円/kg以下の関税撤廃⇒現行8.5%を6年目に撤廃

JAきたみらい女性部温根湯支部（永江美貴子支部長）は12月7日、塩別つつる温泉にて冬期研修会として、ミント宅配講座『煎茶道の楽しみ方』を受講し、部員8人が中垣柳昂氏の指導の下、奥の深い煎茶道を学びました。

中垣氏によると北見では煎茶道があまり根付いていないそうで、参加者も全員が初体験。普段使っている急須や湯飲みとは違う本格的なセットを使い、お湯の温度や煎茶の入れ方をはじめ、お菓子の食べ方など一連の作法を教わりました。普段の来客接待にも応用できる内容に大満足でした。

（丸山 恵理）



▲真剣にお茶を入れる参加者

西地域 温根湯 **奥が深い 煎茶道 学ぶ**
～女性部温根湯支部 冬期研修会～



▲ボールの行方に息をのむ参加者

東地域 北見&上常呂&端野 **ボールの行方 に一喜一憂**
～女性部東地域 交流会～

JAきたみらい女性部北見支部（佐伯真由美支部長）、上常呂支部（山本純子支部長）、端野支部（植村礼子支部長）は12月10日、3支部合同交流会として、センター事務所でペタンクを行い部員46人が参加しました。

ペタンクとは黄色の目標となるボール目がけて、両チームがそれぞれボールを投げていき、最後に目標球に近いボールの数で勝敗が決まるカーリングのようなスポーツです。

参加者は作物の名前で分けられた支部混合チームで戦い、最初はなかなか思ったところに投げられなかったものの、回を重ねるごとに相手の球を弾くなど好プレーも飛び出し、投げたボールの行方に一喜一憂し大盛り上がりとなりました。（丸山 恵理）



地

域

だ

よ

り



青年部北見支部（引地隆之支部長）は12月11日、農薬推進講習会を温根湯温泉ホテル大江本家で行い、部員14人が参加しました。

講習会ではBASFジャパン株式会社北海道営業所の郡山氏を講師に招き、玉葱などで新規登録された薬剤について説明を受けました。部員からは薬剤の治療効果についてや、農薬の安全使用に関しての概念など多岐にわたる質問が出されました。

休憩後には引き続き、システムメーカーから薬剤の説明、資材推進グループの阿部主幹から推進活動の取り組みについて説明を受けました。

講習会後には懇親会を行い、部員同士の交流を深めました。

（高田 陽介）

東地域 北見 **農薬を学ぶ**
～青年部北見支部 農薬推進講習会～



▲農薬の説明を受ける青年部のみなさん

南地域 訓子府 **輸入機械を学ぶ**
～青年部訓子府支部 役員視察研修～



▲トラクターについて説明をうける青年部役員のみなさん

JAきたみらい青年部訓子府支部（高城耕一支部長）は、12月7日、8日の両日、役員視察研修を行い、理事8人が参加しました。

1日目は東洋水産北海道工場を視察。工場では普段食べている即席麺の製造工程を見学しました。

2日目は芽室町の株式会社アグリダイレクトを視察し、敷地内に展示されている輸入農機具を見て回り、海外で使われている農業機械について学びました。

青年部員のみなさんは「普段、見る機会が少ない場所を見学できて良かった。特に輸入農機具は、驚くものばかりで勉強になりました」と話していました。（神田 貴章）

イギリス農業視察研修 きたみらい馬鈴しょ振興会12人が参加

きたみらい馬鈴しょ振興会は11月8日～15日の6泊8日で、イギリス農業視察研修を実施し、振興会員12人が参加しました。紙面の都合上、視察先を抜粋して報告致します。

シンジエンタ社UK視察

UKにおける馬鈴しょの状況について

馬鈴しょの栽培面積は年々減少してきており、1960年総面積約35万haから2014年には半分以下の12万haまで減少し、近年は下げ止まり傾向となっています。一方、収量については1960年から比べると倍（約50%増）の生産性向上となり総生産量を維持しています。

生産者戸数は1960年の7万5千戸から、現状の2014年では2千戸強と極端な減少となっており、さらにその内の14%程にあたる300戸の農家が馬鈴しょ面積の半分（1戸あたり作付面積 約200ha）を経営するなど集団化・大規模化を図ってきている現状にあり、生産性向上を共に進めてきています。

UKポテトの用途別のマーケット構成比は、加工用途が総体の60%越え、生鮮品は15%ほどとなっており、日本同様、消費者は一から料理をしなくなってきたことで、一次加工された調理品の需要が拡大されてきている環境下にあります。

品種には約50種類ありますが上位10種が大部分であり、種子供給契約があることから、年産での大きな変動はなく、栽培耕地の天候と使用用途によって選択されます。

残念ながら、シロシストセンチュウ抵抗性品種は現在のところ存在しません。

馬鈴しょの再生産価格は近年、約150ポンド/ト（日本円で約3万円/ト）ほどであり、作業別経費は貯蔵コストが28%を筆頭に、収穫10

%、機械償却費10%、種子代9%の順で、農薬費6%、センチュウ剤5%のコストとなっています。

シストセンチュウについて

UK馬鈴しょの三大土壌害虫は、センチュウ、センチュウ由来のウィルス、ネキリムシとなっています。特にセンチュウは2種類あり、現状も根絶を難しくしており、「土壌のモニタリングによる現状把握」、「抵抗性品種の導入」、「輪作」、「センチュウ剤の使用」、「センチュウ集約作物（緑肥）の利用（センチュウが集まった後に圃場より抜き取る）」、「生物的防除」などの取り組みを総合的に、蔓延防止に向けた対策を打っています。

シンジエンタ社では、センチュウ剤として「ネマトリン」を推奨していますが、現在はセンチュウ剤を持つ他の農薬会社と共に業界全体として問題解決を検討しています。

イギリス馬鈴しょ国際展示会（ハロゲイト2015）

AHDB（略称）主催で、隔年で行われる馬鈴しょ産業に携わる150社のブースによる団体、法人の展示会を観察しました。

馬鈴しょの種子から生産に係る肥料、農薬や作業機、収穫コンテナのメーカーや、チップを始めとするポテト関連商品販売コーナー、加工製造に係る機械や包装資材メーカーなどの他、輸送業者や人材派遣会社、

ポテトを通じ食育に携わる食品メーカーのブースなど、ヨーロッパ全土よりポテトに係るあらゆるユーザー・メーカーが参加しており、ヨーロッパでの馬鈴しょの重要な位置づけが確認できました。

視察ではその他、馬鈴しょ種子、



▲グリメ社UKにて



▲ポテトの種から収穫までのモニターや教材、調理用のキッチンに登載した食育バス

研修を終えて

各視察先では、それぞれイギリス全土の馬鈴しょをはじめとする現状の農業の状況や、抱えている問題、馬鈴しょの種子から始まり各栽培技術や販売体系の実態・情勢が確認でき、さらにそれぞれ農産物の収穫機を含めた各種作業機や機械などを目の当たりにしたなかでは、技術面・機械面の両面において、日本よりもはるかに進んでいると実感できました。

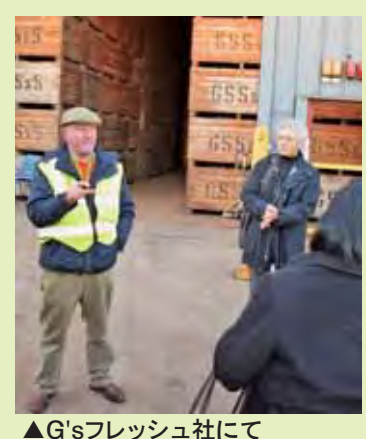
一方、馬鈴しょを作付しているうえで日本同様シストセンチュウの問題を抱えており、イギリスは発生からの歴史が長く、発生密度も多いせいか、既にセンチュウ剤使用による駆除を含め蔓延防止対策が徹底されていました。残念ながら、未だシロシストに対する抵抗性品種はないようですが、現在、業界をあげてセンチュウ対策に取り組んでおり、日本も同様、産地・関連機関が一体となった取り組みが今後必要不可欠になってくると思います。

現状の日本の農業体系や販売形態には合わないことも多数ありましたが、この先のJAきたみらいが日本有数の馬鈴しょ主産地として、今回イギリス農業視察において習得した技術や各種作業・機械の運用方法などをヒントとし、産地として身近に出来ることから取り組みを実践し、今後の馬鈴しょの生産振興に向けて邁進して参りたいと思います。

最後に、今回研修を終えて、JAきたみらいをはじめ、各関係機関皆様の多大なご支援により、農業先進国の状況を肌で感じる機会を与えて頂いたことに深く感謝申し上げます。

また、今回の視察先コーディネート及び全行程の引率をして頂いたシンジエンタ社関係者の方々のご多大なご協力により、事故・トラブル等一切なく、無事研修を終えることが出来たことに心から感謝申し上げます。研修視察報告とさせていただきます。

イギリス農業視察研修団長（きたみらい馬鈴しょ振興会会長）
平川 千春



▲G'sフレッシュ社にて



▲グリーンベイルAP社にて



▲シンジエンタ社UKにて



▲ヨーク市内マーケットにて

イギリス農業の概要

イギリスの国土面積は2,400万haあり、農業耕作面積は約1,700万ha（全国土の70%）で近年大きな増減はなく、総農家戸数は大小の規模の差はあるものの20万戸となっている。現行の耕作面積の品目別構成においては51%が麦類、牧草22%、なたね11%と続き、馬鈴しょは2%ほどとなっている。

農業就業人口は約47.6万人が従事しており、近年は大型農場への集約が図られ大規模化となってきた。

INFORMATION



▲アームレスリング大会に出場した林部員(左)

全道JA青年部大会が12月3日、4日の両日、札幌市内で開催され、年部から20人が参加しました。初日は「JA青年の主張」と「JA青年部活動実績発表」「分科会」等が行われました。全体懇親会時には、アームレスリング大会が開催され、オホーツク地区を代表し当JA青年部西支部の林尚哉さんが参加。熱戦に会場から声援が飛んでいました。翌日はお笑い芸人のゴルゴ松本氏

1分間CMで優秀賞 全道JA青年部大会

を講師に招き「命」の授業と題して記念講演が開かれました。

また、動画コンテスト「農業農村の魅力を発信しよう！」では1分間の動画が各地区から寄せられ審査を受けました。当JA青年部は農業の受け継がれていく様子が評価され見事、優秀賞(農人賞)を受賞しました。大会宣言では農業を通じて環境・文化・教育の活動を行い、地域社会に貢献し食と農の大切さを共有することを責務として活動を展開していくことを決議しました。



▲賞状を受け取る坂下部長(左から二人目)

(梅澤 大)



▲講師を手本に、テリーヌ作りに取りかかるみなさん

きたみらい豆類振興会(茂住修二会長)は12月11日、JAセンター事務所の調理室で「豆料理教室」を開き、同振興会役員の5人が参加しました。この取り組みは生産者自らが新たな魅力を知り、消費者に発信することと販売拡大を図る目的で平成20年から行われ、今年で7回目を迎えました。講師に野菜ソムリエ・雑穀アドバイザーとして活動している辻本宜子

豆料理教室で新たな魅力発信へ きたみらい豆類振興会

さんを迎えて「ミックスビーンズと海藻サラダ」「紫花豆入り野菜のテリーヌ」「白花豆のスペイン風たらこのコロッケ」「トウモロコシのちぢみほうろ草スープ」の4品を調理しました。ほとんどの参加者が料理初心者であって、何をするにも悪戦苦闘しながら、無事に4品を完成させました。出来上がった料理はカラフルな豆が彩りを添え、この時期にぴったりの華やかなものとなりました。

粘り強くコロッケと戦った長沢孝副会長は「あっさりして、どれもヘルシー。甘いイメシの豆だが、いつもと違う味わいおいしい」と笑顔で話してくれました。



▲完成した料理がズラリと並ぶ

(塩山 里子)



▲祝辞を述べる西川組合長

全日本ホルスタイン共進会名誉賞受賞祝賀会 「未經産クラスの頂点」 山内誠さんに称賛の声

第14回全日本ホルスタイン共進会(10月に胆振管内安平町開催)でホルスタイン種未經産部門で最高位の名誉賞に輝いた「DH チャンス メイク ET」(山内誠さん所有牛)の受賞祝賀会が12月1日、ホテル黒部で行われ、酪農家や北見市長、JA役員など関係者240人が出席して、栄誉を称えました。

発起人のJAきたみらいの坂下専務は「名誉ある偉大な賞を『DH チャンス メイク ET』号が受賞したことは、きたみらい管内の乳用牛の資質の高さを示した。母となった彼女が第二幕に登場し、再び感動を与えてくれる日を楽しみに待ちたい」と挨拶。西川組合長も「全国から予選を勝ち抜いた乳用牛374頭が一同に並び、100点満点」という賛辞を賜り、未經産クラスの頂点に立ったことは当JAにとっても誇りであり、更なる酪農の発展に繋がるものである」と称賛しました。来賓の辻直孝北見市長は「北見市のホルスタイン種の改良レベルの高さを全国に向けてアピールして頂けたことを大変うれしく思う」とお祝いの言葉を述べました。また、山内誠さんが就農前に実習でお世話になったアメリカ ウィスコンシン州のインディアン・ヘッド牧場のロバート・シャーフ氏から「マック(誠さんの愛称)の全日本ホルスタイン共進会での素晴らしい活躍



▲アメリカのロバート・シャーフ氏からメッセージが届く

を見るのができて本当にうれしかった。長い年月を経て、あなたの素敵なご家族とお会いできて光栄に思っています。シニアチャンピオン受賞、本当におめでとう」とサプライズメッセージが届きました。

山内誠さん、受賞の喜びを語る

「子どもの頃から牛が好きで、将来牛飼いになるんだと言い続けていた。共進会の世界に飛び込んだのは25年前の熊本全共。当時、我が家では悲願の全道共進会出場を果たし、全共まで行けた。そこでお世話になった人たちに感謝し、牛を通じていろいろな人たちに会え、様々な経験を積んだ。いつもそばには尊敬する先輩や楽しい仲間たちがいた。牛飼いを志してからお世話になった人たちが、牛たちにほんの少しばかり恩返しができた。今回の受賞に甘んじることなく精進していきたい」と支えてくれた仲間、家族に感謝の意を表しました。



▲受賞を喜ぶ山内誠さん、純子さん、父・隆さん、母・美代子さん



▲名誉賞を受賞した「DH チャンス メイク ET」号

JAからの お知らせ

INFORMATION

12月号まちがいさがしの当選者

12月号の「まちがいさがし」の答えは「1、6、7、10、12」でした。正解者45名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

()内は地区名

- ・松浦 秀子さま (温根湯)
- ・荒 喜代隆さま (留辺蘂)
- ・不破 翔哉さま (相 内)
- ・中川 美恵さま (置 戸)
- ・森谷 美空さま (置 戸)
- ・鳥山 圭希さま (訓子府)
- ・中原江利子さま (訓子府)
- ・大類沙耶花さま (北 見)
- ・庄司 風花さま (北 見)
- ・引地 悦子さま (北 見)

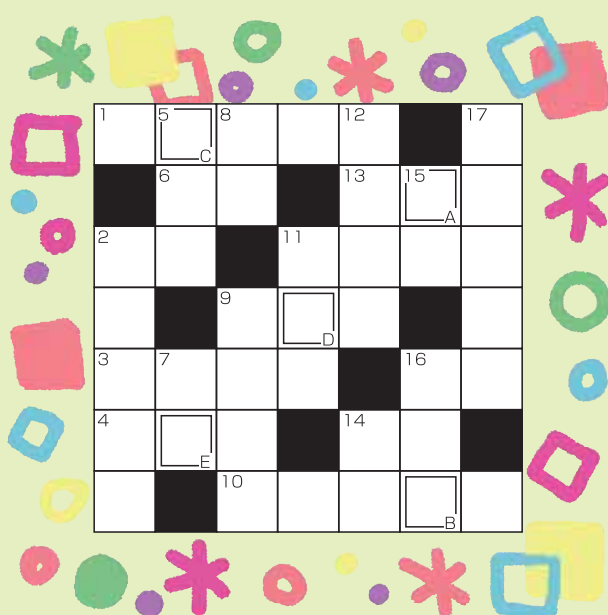
以上の方々には、JAきたみらい「オニオンコンソメ」と「玉葱醤油」をセットにしてプレゼントします。

応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答えと広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。

抽選で10名の方に、JAきたみらいのギフトセットをプレゼント致します。

クロスワードパズル



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉はなんですか？

① タテのカギ

- ②首に掛けるアクセサリ
- ⑤髪はここを中心に渦巻きます
- ⑦釣り人がじっと眺める物
- ⑧安倍川にしますか、砂糖じょうゆで食べますか
- ⑨色が白っぽい——そばは、ソバの菓の中心部分をひいた粉で作ります
- ⑪屋外で写生するときの机代わり
- ⑫CDともよばれるコンパクト——
- ⑭腕まくりするとき折る物
- ⑮イチカバチかの大きな——に出た
- ⑯土を盛って造った古代の権力者の墓
- ⑰ある限り全部の物

② ヨコのカギ

- ①新年に神社へ出掛けて済ませます
- ②ドライパーで締める物
- ③解答用紙の——を文字で埋めた
- ④年表を見ると概要がつかみやすいかも
- ⑥騎手が馬に入れる物
- ⑨サハラ、ゴビ、タクラマカンといえは
- ⑩受話器を離さずに延々と続けます
- ⑪自動車の燃料タンクが空っぽの状態
- ⑬——心頭に発する
- ⑭父や母の、父
- ⑯古い石碑に生えることもあります

ま まだまだ寒い冬が続きます。オニオンコンソメにチーズとバケットをいれたグラタンスープでほっこりします。

(温根湯地区 仁義 直子さん)

これから冬本番ですね。とても美味しそうなオニオンスープのアレンジ、私もやってみたいと思います (^ ^)

私 の今年の一文字は『早』です。根雪も早い。日暮れも早い、最早12月…。歳を取ると時の流れが早く感じられますね。

(北見地区 黒須 正幸さん)

私も今年一年は本当に早く感じました。その分充実していたからかもしれませんね。

VOICE 読者の声

旧 農協から組合員として30年。今年から後継者にバトンタッチです。おひさまサラダにも数回取り上げていただきました。ありがとうございます。

(匿名希望)

長年、組合員・読者として農協運営にご協力いただきありがとうございます。これからもよろしくお願い致します！

暖 がなくなったり、寒くなったり、風邪をひきやすくなってきました。私は10年以上風邪をひいていません。にんにくを蜂蜜で漬けて黒いんにくににして食べています。

(温根湯地区 長谷川 和子さん)

10年も風邪をひいていないなんてすごいですね！ニンニクの効果は絶大なんですね。またおすすめの健康レシピなどあったら教えてくださいね*

年末年始の営業日程

月 日	曜日	センター 地区事務所	金融 窓口	A T M	給油所
12月28日	月	営業	営業	営業	営業
29日	火	午前中 営業	営業	営業	営業
30日	水	休業	営業	営業	営業
31日	木	休業	休業	休業	営業
1月1日	金	休業	休業	休業	休業
2日	土	休業	休業	休業	休業
3日	日	休業	休業	休業	休業
4日	月	休業	営業	営業	営業
5日	火	休業	営業	営業	営業
6日	水	午前中 営業	営業	営業	営業

お詫びと訂正

先月号の「おひさまサラダ」で、誤りがございましたので、深くお詫びし、次のとおり訂正いたします。

- ・P13 地域だより (誤) 林監事 → (正) 林代表監事

夕貯金

キャンペーン

キャンペーン期間 平成27年 12月30日迄

お預け入れ金額と期間により 0.1%~0.3% 年

取引条件により プラス 0.1% 年

お取引条件 新入10万円以上お預け入れまたは、満期繰上りは10万円以上の増額を対象とします。

■お取引条件: 個人の方に限ります。
■お預け入れ: スーパー定期・大口定期
■その他: 貯蓄口座への繰入れは対象となります。満期日前に解約する場合は、当組合が定めた中途解約利率となります。お利息には20.316%の税金がかかります。お全額お預け入れの貯蓄商品です。
※上乗せ金利は初回の満期日までといたします。

JAバンク北海道

5,000円以上お預け入れで ドドヘン貯金 11/20・12/30

モリスコース

プレゼント応募条件

定期貯金(1年)以上 定期積金(1年)以上

ドドヘン貯金

モリスコース

プレゼント応募条件

定期貯金(1年)以上 定期積金(1年)以上

燃料自動車グループよりご案内

【お問い合わせ先 ☎ 0157-47-2099】
【常呂郡訓子府町駒里44番地2】

JAグループ 春の新車フェア

2016年1月1日(金)~3月31日(木)契約分まで

TOYOTA SUBARU MITSUBISHI SUZUKI の新車で購入で、もれなくプレゼント!

A ココットロンド 60cm (1.5リットル容量のステンレス製)

B 低圧ジュース 1.5L (1.5リットル容量のステンレス製)

C 炊飯ジャー 5.5合 (炊飯ジャー)

D ナノケア ドライヤー (ナノケアドライヤー)

E ハンディクリーナー (ハンディクリーナー)

F マッサージシート + ポケットリフレ (マッサージシート + ポケットリフレ)

G セレクトフォーエー (セレクトフォーエー)

H JCB商品券 (JCB商品券)

軽トラック 新車で購入の方は スタッドレスタイヤ 4本(ホイール付き)も選べます!

さらに! ホクレン エンジンオイル プレゼント!

エコカーに最適!

NEW PRIUS DEBUT

●世界トップクラス 40.8km/L達成! (Eグレード)
●ついに、待望の4WD(E-FOUR)追加!
●乗れば違いがすぐわかる! 「走りの楽しさ」、「乗り心地の良さ」、「静かさ」

TOYOTA プリウス S E-FOUR 車検本時価格(税込) 2,697,251円

まずはご相談・お見積を!!



【材料：2人分】

生サケ……………2切れ
タマネギ……………1/2個
ピーマン……………2個
シメジ……………1/2パック
ギンナンの水煮……………20粒
ニンニク……………1片
ショウガ……………1片
ココナツ油……………大さじ1
(なければごま油)

調味料

酒……………大さじ2
みりん……………大さじ2
しょうゆ……………大さじ1
酢……………大さじ1
オイスターソース……………大さじ1
かたくり粉……………小さじ1/2

サケのエスニック炒め

【エネルギー約343kcal(1人分)】

【作り方】

- ①サケは皮を除き3～4等分にする。塩、こしょう、酒少々を振る(いずれも分量外)。
- ②タマネギ、ピーマンは大きめに切り、シメジはばらしておく。ニンニクは太千切り、ショウガは千切りにする。
- ③フライパンにココナツ油とニンニクを入れ、油が温まったらサケを並べ、身を崩さないように両面を焼きいったん取り出す。
- ④③のフライパンでタマネギが透明になるまで炒め、シメジ、ショウガ、ピーマン、ギンナンの順に炒める(油が足りなければ加える)。
- ⑤調味料を混ぜ合わせ④に入れ、全体に絡めながらサケを戻し入れる。

メモ

手軽な食材をココナツ油とオイスターソースでエスニック風に仕上げます。サケの身は崩さないように、一度焼いてから最後に戻します。かたくり粉を溶いた調味料を入れたら、焦がさないように手早く炒め合わせましょう。



【材料：2人分】

レンコン……………160g
カキ……………6個
サヤインゲン……………6本
ミニトマト……………2個
餅……………2枚
ユズの皮……………少々
だし汁……………2・1/2カップ

酒……………大さじ1
白みそ……………大さじ1
しょうゆ……………小さじ1/4
塩……………適量
こしょう……………適量
バター……………8g

レンコンとカキのすり流し(餅入り)

【エネルギー約275kcal(1人分)】

【作り方】

- ①カキはよく洗い水気を切る。
- ②ミニトマトは小さく切る。インゲンハはサッとゆで2つに切る。だし汁④を使うと簡単。餅は焼く。
- ③レンコンは皮をむき、2～3mm厚さの輪切り4枚に切り、他はすりおろす(すぐに調理すればあく抜きは不要)。
- ④鍋に酒、しょうゆを加えだし汁に、すりおろしたレンコンを加えトロツとしたら白みそを加える。
- ⑤フライパンにバターを入れ、輪切りのレンコンとカキを塩、こしょうでソテーする。
- ⑥④の鍋に焼いた餅、⑤のレンコンとカキを焼き汁ごと加え、塩味を調整する。
- ⑦器に盛り付け、ゆでたインゲン、トマト、ユズの皮を添え、お好みでこしょうを振る。

メモ

すりおろしたレンコンのトロリとしたお汁は、風邪の予防やせき止めの効果もあり体がポカポカ温まります。栄養満点のカキはバターでソテーし、お汁にくくと風味をプラスします。そのままスープとして、またお餅を入れてお雑煮の新バージョンとしてお楽しみください。

編集後記

- ・新年明けましておめでとうございます。昨年にご愛読いただきありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い致します。
- ・表紙の撮影にあたっては、置戸町で映画の撮影にも使われた場所があると聞き、ここしかないと思いチャレンジ。撮影2日前に雪が降ったことから、きれいな雪景色が広がっており、シャッターチャンスを逃さないよう収めました。いかがでしょうか。
- ・特集では新年の抱負を年男・年女になられる方にお聞きしました。私も健康に気を付け、今年こそ婚活を成功させたいと思います。みなさんにとっても、この一年が実り豊かな良い年となるよう、ご新年申し上げます。
(高田 陽介)

JAきたみらい概要

(平成27年12月18日現在)

- ・組合員数(正) 1,759人
- ・組合員数(准) 6,049人
- ・組合員戸数(正) 1,109戸
- ・貯金 106,843百万円
- ・貸出金 15,286百万円
- ・出資金 5,075百万円